

# 基本目標1

安全・安心に暮らせる人にやさしいまち

【安全・安心分野】

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-1 防災・減災対策の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりが防災・減災に対する知識を身につけ、理解を深めることで、防災意識の高揚が図られるとともに、自主防災組織等の活動の充実により、平時から災害への備えができていく防災力の高い地域社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	H29事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課
			3カ年の事業計画					
			特定財源	H29	H30			
1	総合防災訓練事業	災害を教訓とし、市、防災関係機関、自治会、消防団、市民等が参加し、総合的な訓練を隔年実施することにより、防災意識の高揚を図る。	568			継続		生活防災課
			0					
			568					
2	自主防災組織育成助成事業	自主防災組織の結成促進及び育成を図るため、防災用品等を交付する。	100			継続		生活防災課
			0					
			100					
3	震災対策農業水利施設整備事業	地震による被災の影響が大きい農業水利施設の耐震性を点検調査するとともに、地震により施設の損壊のおそれがあるなど必要な耐震性を有していない農業水利施設の整備を実施することにより災害の未然防止を図る。	22,800			拡充		農林整備課
			22,800					
			0					

※地方創生事業・・・「白河市みらい創造総合戦略」(平成27年10月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-2 消防・救急体制の強化

【めざすまちの姿】

地域の安全を守る人材の確保や施設の整備により、緊急時に迅速かつ的確に対応できる消防・救急体制が確立することで、地域住民が安心して暮らせる環境が整っています。

No	事業名	事業概要	H29事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	3カ年の事業計画				
			一般財源	H29	H30			
1	消防屯所等整備事業	災害時のみならず、平常時から地域に密着した活動を展開している消防団の拠点である屯所を整備する。	17,722			継続		生活防災課
			17,722					
			0					
2	消防車両等整備事業	消防団活動に必要なポンプ自動車、小型動力ポンプ、積載車の配備を行う。	45,738			継続		生活防災課
			45,738					
			0					
3	消防施設整備(消火栓等)事業	水道管の新規敷設に伴い、消火栓の設置にかかる費用を負担する。	4,000			継続		生活防災課
			0					
			4,000					

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-3 交通安全対策の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりの交通安全意識の醸成が図られ、交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーを実践しています。地域ぐるみによる活発な交通安全活動などが行われ、安全な交通環境が整うことで、子どもや高齢者、障がい者の安全が確保されています。

No	事業名	事業概要	H29事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課	
			特定財源	3カ年の事業計画					
			一般財源	H29	H30				H31
1	交通安全啓発事業(4地域)	交通事故の無い安全・安心な地域社会を構築するため、市内小学生による交通安全鼓笛パレードや交通安全ポスター・標語コンクールを実施し、交通安全に対する意識の高揚を図る。	3,063			継続		生活防災課	
			0						
			3,063						
2	交通教育専門員事業	地域での交通安全活動や交通安全広報活動に従事する交通教育専門員を任命する。	3,443			継続		生活防災課	
			0						
			3,443						
3	交通安全施設整備事業	市道に計画的に区画線、カーブミラー、ガードレール等を設置し、歩行者及び通行車両の安全を確保する。	9,500			継続		道路河川課	
			0						
			9,500						
4	生徒用ヘルメット贈呈事業	中学一年生に対して、自転車通学における交通事故等から子どもたちを守るためのヘルメットを贈呈する。	1,122			継続		学校教育課	
			0						
			1,122						

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-4 防犯・消費生活対策の充実

【めざすまちの姿】

自分たちの地域は自分たちで守るという意識のもと、地域自衛型の防犯活動が行われ、地域社会において犯罪や事件の起きにくい防犯体制が整っています。  
 消費者トラブルに巻き込まれない対策が適切に行われ、日常生活の安心が確保されています。

No	事業名	事業概要	H29事業費(千円)			3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			H29	H30	H31			
			一般財源								
1	無料法律相談事業	多様化・複雑化するトラブルに適切に対応するため、弁護士による無料法律相談を実施する。	1,740						継続		生活防災課
			1,080								
			660								
2	消費者行政事業	研修会に参加し消費生活相談員の窓口相談業務のレベルアップを図るとともに、啓発パンフレットを活用し消費者教育を実施する。また、講演会を実施し啓発活動を行っていく。 また、しらかわ地域定住自立圏構想における県南9市町村での連携協定により消費生活センターが県南地域の相談を担う。	9,695						拡充		生活防災課
			9,680								
			15								
3	白河駅前駐輪場管理事業	白河駅前駐輪場の管理委託を行なうことにより、自転車盗難等の防犯対策や放置自転車等の交通対策推進に寄与する。また、白河駅利用者の交通安全と駅周辺の環境を確保する	6,545						継続		生活防災課
			1,248								
			5,297								

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-5 原子力災害対策の推進

【めざすまちの姿】

放射性物質による環境汚染への対処が行われ、市内全域が放射線から安全な地域となり、市民が安心して元の生活を送れています。

No	事業名	事業概要	H29事業費(千円)			3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			H29	H30	H31			
			一般財源								
1	仮置き場設置事業	除染作業に伴い発生した除去土壌等について、中間蔵施設に搬出が完了するまで仮置場で安全に管理し、併せて空間放射線量モニタリングも継続し実施する。 また、事業所除染等で現地に保管してある除去土壌等を仮置場へ搬出する。	720,904					継続		環境保全課	
			720,904								
			0								
2	民間宅地除染対策事業	住宅除染が完了した後の線量低減率を確認するため、空間放射線量詳細事後モニタリング調査を実施する。	546,837					継続		環境保全課	
			546,837								
			0								
3	ため池放射性物質対策事業	放射性物質対策が必要な「ため池」については、箇所ごとに最適な実施設計を立て、順次対策工を実施する。	53,000					新規		農林整備課	
			53,000								
			0								